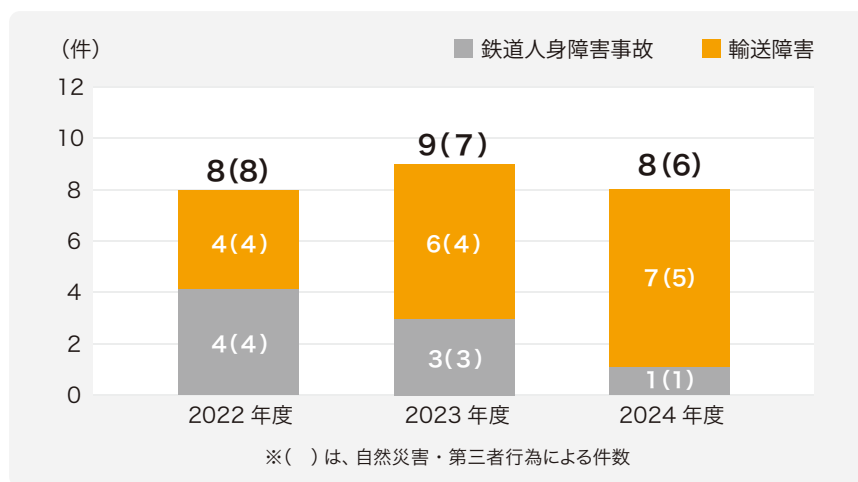


1

鉄道運転事故・インシデント・輸送障害の発生件数

- ・鉄道運転事故とは、国土交通省令に定める「列車衝突事故」「列車脱線事故」「列車火災事故」「踏切障害事故」「道路障害事故」「鉄道人身障害事故」「鉄道物損事故」をいいます。2024年度は「鉄道人身障害事故」が1件発生しましたが、これは第三者行為によるものです。
- ・インシデントとは、「鉄道運転事故には至らなかったが、事故が発生するおそれがあると認められる事態」のことです。2024年度の発生はありませんでした。
- ・輸送障害とは、鉄道による輸送に障害を生じた事態であって、鉄道運転事故以外のものをいいます。2024年度は7件発生しました（軌道変位1件、車両故障1件、第三者行為等5件）。



2

発生した主な輸送障害の内容

■ 輸送障害（設備点検による運転見合わせ）

発生日時 2024年4月15日(月)16時21分頃

発生場所 高速長田駅～大開駅

概要 道路の中央分離帯にあるトンネルの通気口(コンクリート構造物)が自動車の接触により破損したことから、通気口内部の設備点検のため、一部区間の運転を見合わせました。

＜輸送障害＞ ・運休(部分運休)56本
・遅延3本(3分以上)最大遅延約3分

対策 通気口の補修・復旧を行うなどの対策を講じました。

■ 輸送障害（軌道状態の確認による運転見合わせ）

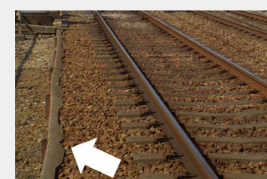
発生日時 2024年6月4日(火)13時21分頃

発生場所 伝法駅～千鳥橋駅間

概要 軌道脇での障害物撤去作業中にバラスト(砕石)止めの変状が発生、軌道の状態を確認するため、一部区間の運転を見合わせました。

＜輸送障害＞ ・運休(部分運休)15本
・遅延2本(3分以上)最大遅延約32分

対策 軌道近接作業における施工管理体制を強化するなどの対策を講じました。



バラスト(砕石)止め